

## 保険料試算モデルケース

実際の国保加入者世帯を参考に、モデルケースを作成しております。

令和4年度保険料は、激変緩和分2，520万円の1/7である360万円を上乗せした金額。

令和5年度保険料額は、上乗せ総額が激変緩和分（26，071，710円）の2/7（約745万円）となるよう、令和4年度から上乗せ済みの360万円に令和5年度から新たに約385万円を上乗せした場合の試算によるものです。

ケース1	ケース2	ケース3	ケース4	ケース5	ケース6
 妻（72歳）：年収96万円	 夫（72歳）：年収490万円 妻（68歳）：年収490万円 ※年収＝給与収入426万円＋年金収入64万円	 夫（64歳）：年収110万円 妻（61歳）：年収0円	 単身（57歳）：年収144万円	 夫（45歳）：年収600万円 妻（44歳）：年収0円 子（9歳）：小学4年生 子（5歳）：未就学児	 母（28歳）：年収0円 子（3歳）：未就学児
合計所得金額 0円	合計所得金額 594万円	合計所得金額 55万円	合計所得金額 89万円	合計所得金額 436万円	合計所得金額 0円
※夫（76歳）が後期高齢者医療保険へ移行に伴い、特定同一世帯減免を受けている ※応益（平等割）5割軽減	※持ち家 ※固定資産税 27.4万円 ※応益（均等割・平等割）軽減なし	※持ち家 ※固定資産税 12.7万円 ※応益（均等割・平等割）5割軽減	※賃貸暮らし ※固定資産税 0円 ※応益（均等割・平等割）2割軽減	※賃貸暮らし ※固定資産税 0円 ※応益（均等割・平等割）軽減なし ※子どもの均等割 5割軽減（令和4年度開始）	※賃貸暮らし ※非課税世帯（ひとり親） ※応益（均等割・平等割）7割軽減 ※子どもの均等割 5割軽減（令和4年度開始）
<b>R4年度</b> 51,750円/年 (2,700円/年UP)	<b>R4年度</b> 456,482円/年 (8,160円/年UP)	<b>R4年度</b> 125,937円/年 (2,458円/年UP)	<b>R4年度</b> 102,948円/年 (2,908円/年UP)	<b>R4年度</b> 476,374円/年 (7,835円/年DOWN)	<b>R4年度</b> 25,470円/年 (3,960円/年DOWN)
<b>R5年度予定額</b> 54,250円/年 <b>(2,500円/年UP)</b>	<b>R5年度予定額</b> 467,880円/年 <b>(11,398円/年UP)</b>	<b>R5年度予定額</b> 128,721円/年 <b>(2,784円/年UP)</b>	<b>R5年度予定額</b> 106,300円/年 <b>(3,352円/年UP)</b>	<b>R5年度予定額</b> 488,340円/年 <b>(11,966円/年UP)</b>	<b>R5年度予定額</b> 26,745円/年 <b>(1,275円/年UP)</b>